



素敵な活動をしていて、活動の様子を知ってもらいたい、仲間を増やしたい、と思いながらなかなか効果の得られる方法が見つからない・・・そんな悩みはありませんか？

今回そんな悩み解決の一助に、そして想いある活動の推進力にしてみらおう、という講座が、焼津市市民協働課の主催で開催されています。

講座は3回、各回とも二人の講師がそれぞれの切り口でお話しくださいます。

- 【第1回】令和元年11月2日(土) ソーシャルメディアを知ろう
- 【第2回】令和元年11月16日(土) 巻き込み方と伝え方
- 【第3回】令和元年11月28日(木) 情報の提供 & 発信

初回の「ソーシャルメディアを知ろう」は、特にシニアにとって縁遠く感じがちなテーマかもしれませんが、改めて門をたたき勇気が無くても、理解を深められる良い機会です。

前半は自らの活動を動画で広く発信し、実績を積み上げている羽山慎哉さんから『現役ユーチューバーに学ぶ動画発信のコツ』。後半は焼津市に移住し、地域おこしに奮闘している三浦愛さんの『地域おこし協力隊に聞く！地域の魅力と発信方法』です。



焼津の海から釣りの動画を配信する番組を作る「六畳一間の狼」の羽山慎哉さんは、焼津市の補助金を受けながら3年前から活動を始め、現在6万人の登録者を獲得するまでになったユーチューバーです。

文字(ブログ等)より画像の方が、更には動画の方がより伝わりやすく、見る人への訴求力が高い

ストック型コンテンツ(配信したものが消えずに残るので、過去のものまでいつでも見てもらえる)なので、積み上げが大事。続けることでファンが増えていく

など動画(ユーチューブ)の利点を紹介し、「発信したい思いがあるならとにかく作ってみましょう」と実際にけん玉をしている様子をスマートフォンで撮影。短く編集して1つの番組に作り上げる様子を10分ほどの間に再現し、見せてくれました。

活動の発信だけでなく、自分の趣味を多くの人たちに見てもらいたいと作ってみるのも素敵です。そんな皆さんに向けてのアドバイスは、「心配するより行動してみよう！」

配信する際のコツとして挙げたのは

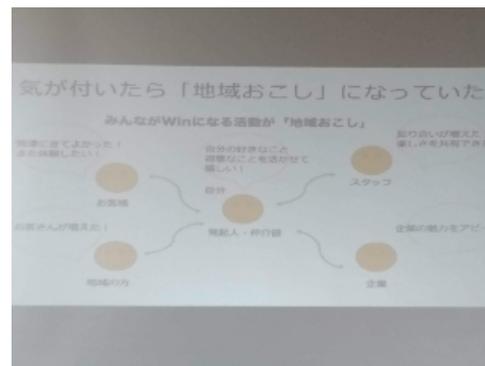
* 技術的な事はたくさん作ること向上させていけば良いので、まずは始めてみるのが大事！やる気のキープも始めてこそ

* 発信したら反応は必要以上に気にしない

* 主体的であること

* 迷った時はワクワク感を持てる方を選ぶ。否定反応があっても、自分自身が楽しく作れたからそれで良いと思い、前に進んで行ける

ちなみに編集については、ソフトがあるのでそれを使えば良いし学ぶより楽しみながらするのが良い。好きな作品を参考にしても、そこから独自のものにしていけば良い、とアドバイスがありました。



次は地域おこし協力隊の三浦愛さん。彼女に課された一番の仕事は、「発信の媒体を育てること」。それに対して、一から始めたSNS(フェイスブック、インスタグラム、ツイッター、ブログなど)のフォロワー数は、任期2年目にして3万人を突破。「釣りガール」として名前が広がり、思った以上の効果を上げられているそうです。

前職で船釣り体験教室や釣りに関するイベントに携わっていた経験をもとに、焼津でも船釣り体験会を開催し、そこから発展させた女性だけの船釣り大会、親子船釣りフェスタなどを企画。その様子をインスタグラムで配信して案内や結果報告に活用。見た人がシェアしたり、リツイートしてくれることで口コミ同様の効果が生まれ、SNSで告知するメリットを活かしています。

更には地元のかんぼの宿やエキチカ温泉黒潮とタイアップさせた企画も立ち上げ、関わった皆に良い効果をもたらす活動に邁進しています。

今回の講座は単にソーシャルメディアを知ることだけでなく、ソーシャルメディアを活用することで、若い人たちが大都市から離れた地方でも、企業に属さなくても生計を立てて生きている具体例に直接触れることができ、その理解も深められた、とても有意義な時間でした。

「自分の行う事の意味や理念をしっかりと持てば好きなことが仕事になる」と話した三浦さんや羽山さんのような人たちの生き方が、これからの社会全体の流れを変えていく推進力になるように思えました。

イネを取るための行き過ぎた行為が報道されると、ついソーシャルメディアそのものまで遠ざけたくなりがちですが、良い面を活かした使い方をすれば、こんなに簡単に世界を広げられる情報媒体はありません。スマホを活用できていないと自覚するシニアも、広い世界とつながるSNSを上手に活用してみましょう。

次回の講座は特にシニアにお薦め！

* NPO法人静岡団塊創業塾理事長 原田和正さんによる「年齢なんて関係ない！イキイキ生きる
が第一歩」
* 金谷コミュニティ委員会地域振興部会 鈴木久雄さんによる「プレゼンなんて怖くない！楽しく伝える
イロハ」
の講演です。お問い合わせ・申し込みは焼津市市民協働課
TEL 054-626-1178
Email: kyodo@city.yaizu.lg.jp
までどうぞ。

取材 : 志太・榛北地区生きがい特派員 増田昌江